



八中だより



第10号

令和7年9月16日

府中市立

府中第八中学校

**熱中症に
注意!**

〈在籍生徒数〉 一学年249名、二学年217名、三学年246名
 全校生徒数712名
 〈学校住所・電話番号〉
 〒182-0035 府中市四谷一丁目二八二七
 電話 〇四二(三六四)一八八一

★一日に青少年
 八地区の地域パ
 トロールを行いま
 した。ご協力いた
 だき、ありがとうございました。

『防災週間と津波防災の日』

校長 高汐 康浩

ここ何年か毎年、九州、四国、近畿、中部地方を訪ねて各地の防災に関する情報を収集しています。昨年までは、和歌山県串本町、奈良県奈良市、和歌山県和歌山市、三重県四日市市、熊本市、大分県別府市、高知県土佐市、愛知県田原市、三重県桑名市を訪問してきました。今年、浜松市と湖西(こさい)市に行ってきました。浜松市は、湖西市は静岡県西部にあり、浜松市の東には、天竜川、南には遠州灘、西には浜名湖があります。浜松市と湖西市は遠州灘に面しているため、市の南側には、津波避難タワーと津波避難マウンドがあります。この他に、民間ビル等の一部を一時的な避難に使用する津波避難ビルがたくさん指定されています。

先月の七日に、第九六回南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、第四七四回地震防災対策強化地域判定会が行われました。そこでは、南海トラフ周辺の地殻活動の評価が行われ、「現在のところ、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていないこと、南海トラフ沿いの大規模地震(M8からM9クラス)は、平常時においても今後三〇年以内の発生する確率が八〇%程度であり、昭和東南海地震・昭和南海地震の発生から約八〇年が経過していることから切迫性の高い状態であること」が発表されたところです。

南海トラフとは、静岡県の駿河湾から九州東方沖まで約七百公里メートルにわたって続く深さ約四千メートルの海底のくぼみ(深い溝状の地形)



このことです。南海トラフでは約九〇年から一五〇年周期で繰り返し津波を伴う大地震が起きてきました。南海トラフ地震についての資料を下の二次元コードまたはURLで確認することができます。

大正十二年九月一日は、関東大震災が発生した日です。そして、今年も関東大震災から一〇一年が経ちます。この地震により、関東地方を中心に人的、物的にも甚大な被害が発生しました。その後、毎年この日を「防災の日」とし、この日を中心とする「防災週間」には、全国的に防災に関する様々な行事が開催されています。また、平成二十三年六月には、「津波対策の推進に関する法律」が制定され、国民の間に広く津波対策についての理解と関心を深めるため、十一月五日を「津波防災の日」と決めました。この「津波防災の日」においては、国及び地方公共団体は、その趣旨にふさわしい行事を実施するよう努めることとされています。

日本は、その位置、地形、地質、気象等の自然的条件から、台風、豪雨、豪雪、洪水、崖崩れ、土石流、地滑り、地震、津波、火山噴火等による災害が発生しやすい国土です。府中八中の通学区域の電柱には左の写真のように、多摩川で洪水が起きた際の「想定浸水深」が表示されていることは、皆さんがよく知っているところだと思います。府中市の各種ハザードマップとハザードマップポータルサイトの災害リスク情報などを地図に重ねて表示できる「重ねるハザードマップ」について触れました。私たちが住んでいる地域の特徴を知ることの大切さについて確認しました。



https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/nteq/leaflet_nteq.pdf

お知らせ

重要

活躍する八中生

思春期は、心身ともに大きく成長する時期だからこそ、悩みをもつことがあります。悩みを抱えてしまつて困っているときに、相談できる相談窓口はたくさんありますので、『♡安心♡♡』してください。リフレット「不安や悩みがあるときは…一人で悩まず、相談しよう」相談するとうなるの?」「保護者向け相談窓口一覧」と「TOKYOほっとメッセーじチャンネル」を紹介いたしますので、活用してください。左の二次元コードから、または下のURLをクリックすることでアクセスできます。



※学校外でのスポーツ活動、文化活動等における生徒の活躍について学校だよりで紹介しますので、受賞等があった場合は学級担任にご連絡ください。

- 1年生男子団体 優勝 府中八中Aチーム
浅倉泰佑 太原結翔 土井達士
- 1年生女子団体 準優勝
中村麦 高橋美良 瀧崎華帆
- 第3位 府中八中Bチーム
深澤しより 潮菜花 大島心
- 第47回 府中市公立中学校卓球大会
2年生女子団体 優勝 府中八中Aチーム
第3位 府中八中Bチーム
- ★★卓球部★★

【略称】★★保健委員会、生活委員会★★
昨年度の3年生の自主的な活動を参考に、保健委員、生活委員会の皆さんが全フロアの廊下に、「衝突事故防止」「スムーズな通行」のために廊下通行区分帯の白線を引きました。



<https://www.fuchu-tokyo.ed.jp/fuchu08c/02gaiyou/15108533456459d8e4a01a420230509142348.html>

<https://ijime.metro.tokyo.lg.jp/message/>

学校事故対応コーナー No.7

『交通安全を科学的に考えよう!』



時速15kmの早さ
で5秒間スマホを
見ながら運転する
と何メートル進む
か?



速さ：時速15km(秒速4.2m)
時間：5秒間
距離＝速さ×時間

進む距離は、 $4.2 \times 5 = 21$

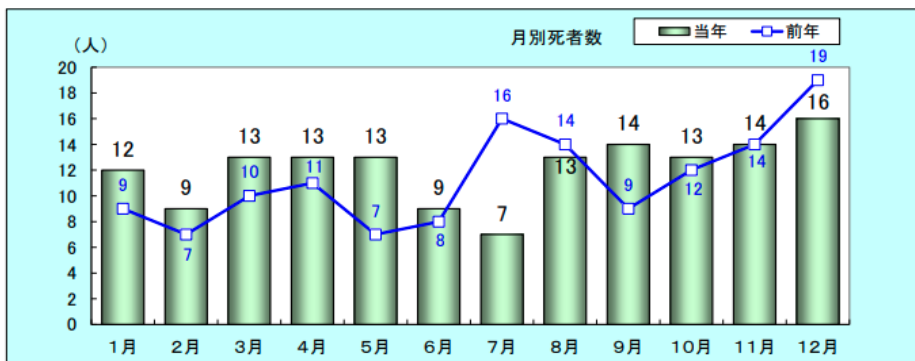
★21メートルも進む!!

左下のグラフは、令和六年の都内の交通人身事故の発生状況を表しています。九月から年末にかけて交通人身事故が増加傾向にあることが分かります。皆さんが主体的に安全な行動を起こすことができるように交通安全を科学的に考えてみましょう。

『ながら運転』を例に考えましょう。これまでの算数・数学や、理科等の学習を活用した見方・考え方を働かせます。左の図を見てください。スマホのながら運転の例です。この場合、目隠しをして二十一メートルの距離を運転していることと同じです。ながら運転で交通事故を起こした加害者が、「突然、人が現れてぶつかってしまった。」と証言する場合が多いことから、ながら運転は目隠しをして運転しているのと同じことがわかります。二十一メートルも目隠しをして運転すると考えると、その恐ろしさを感じますね。さらに体重が六十キログラムの人が運転しているときの運動エネルギーは、ピストルの弾丸以上のエネルギーをもっているのです。何かにぶつかったときには、相当大きな破壊力がはたらくのです。科学的に考えれば決してながら運転はできません。

東京都内の交通人身事故発生状況(令和6年中)

月別発生状況(令和6年中)



令和7年秋の全国交通安全運動

運動期間 令和7年9月21日(日)から30日(火)まで
交通事故死ゼロを目指す日 令和7年9月30日(火)

